

岡山大学大学院環境生命科学研究科（博士前期課程）

Graduate School of Environmental and Life Science(Master's Course) OKAYAMA UNIVERSITY

2022年4月入学 第2回入学試験

Entrance Examination for April 2022 (2nd Application)

| | |
|-----------------------------|-------|
| 専門科目 Specialized subject | 果樹園芸学 |
|-----------------------------|-------|

◎ 以下の用紙が揃っているか確認し、用紙の過不足、印刷不明瞭や汚れ等に気づいた場合は、静かに手を上げて監督者に知らせること。

Check if the following papers are present as indicated below. If you find excess or deficiency, some incomplete printing or collating, please let the supervisor know by raising your hand silently.

| | |
|---------------------------------|------|
| 表紙（この紙） Front page (This paper) | 1 枚 |
| 問題用紙 Examination Questions | 1 枚 |
| 解答用紙 Answer Sheet | 5 枚 |
| 下書用紙 Scratch Paper | 3 枚 |
| 合計 Total | 10 枚 |

◎ 解答用紙全てに受験番号と氏名を記入すること。

Please write your examinee's number and your full name on all answer sheets.

2022年4月入学 第2回入学試験問題用紙
Entrance Examination for April 2022 (2nd Application)
Examination Questions

岡山大学大学院環境生命科学研究科
Graduate School of Environmental and Life Science
(Master's Course) OKAYAMA UNIVERSITY

| |
|-----------------|
| 専門科目 Subject |
| 果樹園芸学 |

以下の7問から、5つを選び、解答しなさい。

問題毎に、解答用紙を1枚用い、最初の行に問の番号を記しなさい。

問1. 以下に示した用語を簡潔に説明しなさい。

- 1) 種間交雑
- 2) 水ストレス
- 3) CN 関係説
- 4) 自発休眠

問2. 果肉に異常をきたす生理障害を1つ選び、その発生機構について、以下の語句を用いて説明しなさい。(軟化、細胞壁、成熟時期、植物ホルモン)

問3. カンキツの生理障害である「す上がり」は低温障害に位置づけられているが、低温遭遇時に、果実に生じる生理的な変化を挙げて、発生機構を考察しなさい。

問4. 品質の安定を保証する非破壊的な評価法が重要となっている。果樹で用いられている手法を1つ選び、その推定手法を説明するとともに、その方法のメリットやデメリットを示しなさい。

問5. 果樹の結果習性についてモモとブドウを例に挙げて説明しなさい。

問6. 近年、我が国では、果樹栽培農家の高齢化に伴い、耕作放棄地が増加し、栽培面積・収穫量とも減少傾向にある。果樹の振興を図るためには、若い世代の担い手を増やす必要がある。そのための方策について、考えを述べなさい。

問7. モモまたはブドウの果実に糖が蓄積する機構について説明しなさい。